

大阪トレセン 女子U-15 活動記録



2015年

6 月 8 日 (月)

会場 J-GREEN堺 (S11)

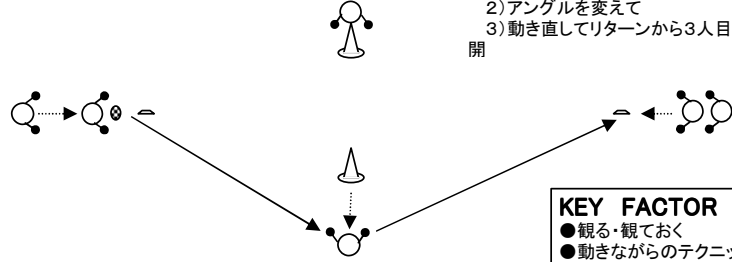
天気

No.	背番号	名前	学年	出欠	所属
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					

【テーマなど】 ゴールへ向かう組み立て

◎ W-UP 18:00~18:20

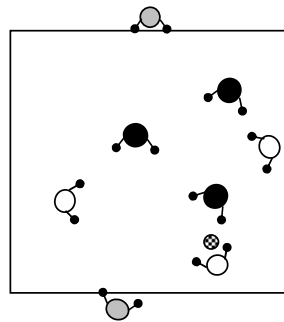
- 1) パス&コントロール (ディリワーク) 6人/組 《ルール&オーガナイズ》
- ①動きながらパス&コントロール
 - 1)動き直してオープンに
 - 2)アングルを変えて
 - 3)動き直してリターンから3人目へ展開



KEY FACTOR

- 観る・観ておく
- 動きながらのテクニック
- タイミング
- パススピード

◎ トレーニング1 : 3vs3+2サーバー 18:20~18:40

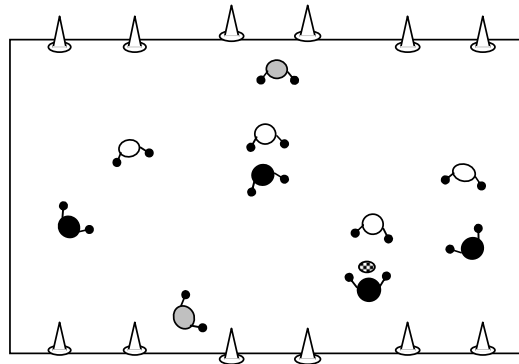


- 《ルール&オーガナイズ》
- ①コーチからサーバーへのボールでスタート
 - ②サーバーからサーバーが攻撃方向
 - ③サーバーへパスをしたら攻撃方向が入れ替

KEY FACTOR

- 観る・観ておく
- 攻撃方向を意識する
- 動きながらのテクニック(パス&コントロールの質)
- ボールへの関わり

◎ トレーニング2 : 4vs4+サーバー → 5vs5 18:40~19:00



KEY FACTOR

- 観る・観ておく
- 攻撃方向(ゴール)を意識する
- 動きながらのテクニック(パス&コントロールの質)
- ボールへの関わり

- 《ルール&オーガナイズ》
- ①コーチからサーバーへのボールでスタート
 - ②中央はシュート、両サイドはドリブル通過
 - ③サーバーは、ライン上の守備とビルドアップに参加

スタッフ	
チーフ	林部 雅司
コーチ	小川 雅己
コーチ	山科 花恵
コーチ	中岡 麻衣子
GKコーチ	谷川 隆

<総評>
 前回のテーマも踏まえさせながら、よりゴールへ向かうことを意識させトレーニングを行った。思ったところにコントロールすることやキックすることができていない場面が多かった。もっとベースの部分をしっかりさせていくことが必要である。また、厳しいプレッシャーの中で技術を発揮することの重要性も意識させながらトレーニングに取り組ませる必要がある。

◎ ゲーム : 6vs6 (GK含む)

6 月 8 日

記録者 林部 雅司